

資産管理について

- 判断能力が低下してきている家族がいる
(父親 / 母親 / 配偶者 / その他)
- 今後の不動産や金融資産等の財産管理に不安がある
- 近い将来不動産の売却や建替、融資等を考えている(売買 / 建替 / 融資)
- 認知症になってしまい財産が凍結されてしまうのは避けたい
- 自分の想いを継続して家族のために財産管理をしてほしい
- 認知症になってしまったときに後見人が親族以外では困る
- 後見人がついてしまった場合の後見人報酬がかかってしまうことを避けたい
- 今のうちから財産の管理を信頼できる家族に任せたい(任せられる人)
- 財産管理を任せたい人がいるが、まだ完全に信頼できる状況まで至っていない
- 財産管理を安心して任せられる人がいない
- 複数人で共有している不動産をどうにかしたい
- 子供に不動産・自社株を生前に贈与したいが、多額の税金がかかりそう
- 相続税を節税したい(親族間で争いがないような程度の範囲 / できるだけ多く)

資産承継について

- 自分(親)が元気なうちに財産の分け方を決めておきたい
- 相続発生時に問題となる相続人がいる。
(当てはまる人とその理由)
- 自分(親)が亡き後、遺産分割協議がまとまりそうにない
- 先祖伝来の不動産は代々引き継いでほしい
- 生活について身の周りのことをしてくれている特定の家族がいる(該当者)
- 自分(親)が亡き後の2次相続以降の財産の承継先を決めておきたい
(当てはまる場合の理由)
- 夫婦に子がいないので配偶者側の親族に財産がいつてしまうことが気になる
- 前配偶者との間に子供がいる
- 財産は再婚相手の親族ではなく子供に相続させたい
- 自分の死後、生活が心配な相続人がいる(障がいをお持ちの方など)
- 必ず遺留分の請求をしてくる相続人がいる
- 遺留分の請求をされたとしても財産は渡したくない

今心配なこと

- ①
- ②
- ③